



2013年3月19日

各位

会社名 マックスバリュ中部株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 正木 雄三  
 (コード番号: 8171 名証第2部)  
 問合せ先 取締役総合企画部長 小泉 覚  
 (TEL 0598-51-3128)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2013年2月期において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせいたしますとともに、2012年3月14日に発表いたしました2013年2月期の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 特別損失の計上

## ①減損損失 723百万円

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、店舗に係る減損損失679百万円、遊休資産等に係る減損損失44百万円を特別損失に計上いたします。

## ②その他の特別損失 92百万円

2013年3月1日付のマックスバリュ中京株式会社との合併に伴うシステム統合等の諸費用92百万円を特別損失に計上いたします。

## 2. 業績予想の修正

(金額の単位: 百万円)

## 2013年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2012年2月1日~2013年2月28日)

|                            | 営業収益    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------------|---------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想 (A)                 | 136,000 | 2,400 | 2,400 | 680   | 26円75銭         |
| 今回修正予想 (B)                 | 134,900 | 1,670 | 1,790 | 25    | 0円98銭          |
| 増減額 (B-A)                  | △1,100  | △730  | △610  | △655  | —              |
| 増減率 (%)                    | △0.8    | △30.4 | △25.4 | △96.3 | —              |
| (ご参考) 前期通期実績<br>(2012年1月期) | 122,338 | 1,823 | 1,910 | △115  | △4円52銭         |

## 2013年2月期通期個別業績予想数値の修正 (2012年2月1日~2013年2月28日)

|                            | 営業収益    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------------|---------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想 (A)                 | 136,000 | 2,450 | 2,450 | 750   | 29円50銭         |
| 今回修正予想 (B)                 | 134,500 | 1,720 | 1,830 | 100   | 3円93銭          |
| 増減額 (B-A)                  | △1,500  | △730  | △620  | △650  | —              |
| 増減率 (%)                    | △1.1    | △29.8 | △25.3 | △86.7 | —              |
| (ご参考) 前期通期実績<br>(2012年1月期) | 122,319 | 1,920 | 2,003 | △29   | △1円16銭         |

## 修正の理由

通期予想における営業収益につきましては、連結・単体とも当初予想を下回るものの、概ね計画通りとなる見通しとなりました。しかしながら、下期以降、競合店の新規開店が相次いだこともあり、競争環境は更に激化し、売上高既存比は2.2ポイント、売上総荒利益率は0.2ポイント、当初計画を下回る見込みとなりました。一方、経費につきましては、グループ共通販促の活用等、売上高確保に向けた販促費の増加に加え、電気料金の値上がりや中国現地法人設立の遅れ等により、売上高販管費率が当初計画を上回り、連結・単体ともに営業利益、経常利益が当初予想を下回る見通しとなりました。更に、項番1のマックスバリュ中京株式会社との合併に伴う特別損失の計上等により、特別損失が当初計画を上回る見込みとなり、当期純利益につきましても当初予想を下回る見通しであります。

以上の理由により、2013年2月期通期の業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上